

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	川西市消防本部及び川西市南消防署移転整備工事	階数	地上3F
建設地	兵庫県川西市火打1丁目223-1,223-2,224,225-1,225-2,226,227-1,227-2,227-3,228-1,238,239-1,239-2D一部	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、法22条地域	平均居住人員	39人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年12月 予定	評価の実施日	2018年5月15日
敷地面積	3,000 m ²	作成者	白井 千尋
建築面積	1,170 m ²	確認日	2018年5月15日
延床面積	2,997 m ²	確認者	定森 淳一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 2.0 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.2

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 免震構造を採用し、また、室内・外、サービス性能、省エネルギー性能、資源・マテリアル、敷地外環境の全体に配慮した計画。		その他 0
Q1 室内環境 F、VOC放出量の少ない材料を使用し空気質環境に配慮。	Q2 サービス性能 免震構造の採用、耐用性・耐候性に努め、サービス性能に配慮。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地に適した植栽づくり、周辺地域に調和し、また、消防カラーのレッドを使用し目印となるように景観・まちなみに配慮。
LR1 エネルギー LED照明、空冷ヒートポンプ空調等の高効率機器を採用し、省エネルギー性能に配慮。	LR2 資源・マテリアル 節水型機器の採用、リサイクル資材の利用で、資源・マテリアルに配慮。	LR3 敷地外環境 安全に配慮した、駐輪・駐車施設の計画で、交通負荷抑制に配慮。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質)、**L: Load** (建築物の環境負荷)、**LR: Load Reduction** (建築物の環境負荷低減性)、**BEE: Built Environment Efficiency** (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される